

明治学院大学 秋学期 2021 公開セミナー

# 新しい共生を考える

## — ジェンダーが照らす社会の未来 —

参加無料

オンライン開催

要事前申込み

ジェンダーフリー、LGBT、同性婚など、これらの用語を目にする機会が増えてきています。社会生活の「基本単位」である「家族」「家庭」が大きな変貌を遂げている現在、「男らしさ」「女らしさ」はもはや「禁句」？「男」「女」、これまで「当然」「自然」と思ってきた社会のありかたについて、法学の専門家と共に捉え直し、日本社会の新しい共生を考えていきます。また、アフガニスタンなど世界における女性への暴力にも目を向け、国際平和への関わり方を考えていきたいと思います。

11/9・16・23・30・12/7

全5回 火曜開催 15:15-16:45

受講 100名 ※本年度はオンライン開催のみです。  
ご来場での聴講はできません。

パソコン、スマホ、タブレットでご視聴いただけます

オンライン開催  
事前お申し込み先

<https://forms.office.com/r/1vTPTT0Wkg>

URL、QRコードからお申し込みください。  
(詳しくは裏面をご覧ください。)



<申込期間> 10/4(日)～受講日まで

【お問い合わせ先】

明治学院大学 国際学部附属研究所

TEL.045-863-2267

※土日祝除く 平日 10:30-16:30

第1回 11月9日(火)

ジェンダーの視点から  
憲法と平和をめぐる問題を考える

室蘭工業大学教授 清末 愛砂氏

第2回 11月16日(火)

家族とジェンダーをめぐる中国の法と社会

北海道大学法学研究科研究員 李 妍淑氏

第3回 11月23日(火)

別姓婚の選択肢を求める意味  
～たかが名前、されど名前～

弁護士・第二次夫婦別姓訴訟  
弁護団事務局長 野口 敏彦氏

第4回 11月30日(火)

労働現場におけるセクシュアルハラスメント

弁護士・旬報法律事務所パートナー 新村 響子氏

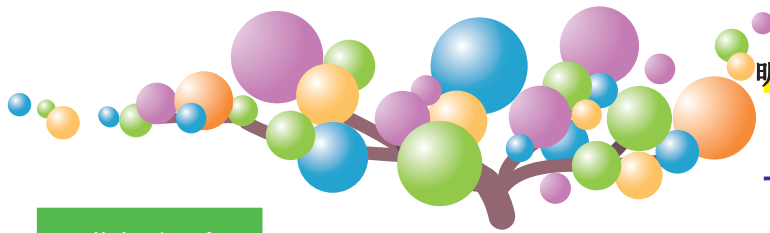
第5回 12月7日(火)

人権の視点から考える多様な性のあり方

青山学院大学教授 谷口 洋幸氏

公開セミナー詳細・最新情報はこちら

<http://www.meijigakuin.ac.jp/~iism/events/seminar/seminar21.html>



## 新しい共生を考える —ジェンダーが照らす社会の未来—

### 講師紹介

#### 室蘭工業大学教授 清末 愛砂氏 (きよすえ あいさ)

1972 年生まれ。山口県周南市出身。現在、室蘭工業大学大学院教授。大阪大学大学院助手、同助教、島根大学講師、室蘭工業大学大学院准教授を経て、2021 年 6 月より現職。専門は憲法学、家族法、ジェンダー法学、アフガニスタンにおけるジェンダーに基づく暴力。近著として、『北海道で考える < 平和 >—歴史的視点から現代と未来を探る』(共編著、法律文化社、2021 年)、『ペンとミシンとヴァイオリン—アフガン難民の抵抗と民主化への道』(寿郎社、2020 年) などがある。

#### 北海道大学法学研究科研究員 李 妍淑氏 (り けんしゅく)

2001 年に来日、2013 年に北海道大学により博士(法学)学位取得。同大学大学院法学研究科助教、講師を経て、現在、同研究科協力研究員。専門は比較法(家族法)、ジェンダー法。近著に「中国家族法(1)~(13・完)」(戸籍時報所収)、「ジェンダー視点からみる有責配偶者の離婚請求—最判昭和 62 年 9 月 2 日判決を中心に」(亜細亜女性法学 17 号所収)、「中国のジェンダー法政策推進過程における婦女聯合会の役割」(北大法学論集所収) などがある。

#### 弁護士・第二次夫婦別姓訴訟弁護団事務局長 野口 敏彦氏 (のぐち としひこ)

1981 年長崎県生まれ。2004 年早稲田大学法学部卒業、2006 年弁護士登録。現在、中島・宮本・溝口法律事務所所属。2019 年に関東弁護士会連合会高齢者・障がい者に関する委員会副委員長兼ホームロイヤー部長就任。夫婦別姓訴訟弁護団の一員として、また、ひきこもり支援のための専門家団体である「OSDよりそいネットワーク」の顧問として、「多様な生き方」が認められる社会の実現に尽力している。

#### 弁護士・旬報法律事務所パートナー 新村 響子氏 (にいむら きょうこ)

1980 年生まれ。2002 年一橋大学法学部卒業、2005 年弁護士登録。現在、旬報法律事務所パートナー。「東和システム名ばかり管理職残業代事件」をはじめ、労働者側で労働事件を数多く担当。東京都労働相談情報センター民間労働相談員、東京都ウィメンズプラザ法律相談員等も務めている。著作として『実務に効く 労働判例精選(第二版)』(有斐閣、2018 年、共著)、「パワハラ防止法の動向と課題」(社会政策第 13 巻第 1 号、2021 年) など多数ある。

#### 青山学院大学教授 谷口 洋幸氏 (たにぐち ひろゆき)

中央大学大学院博士後期課程修了、博士(法学)。現在、青山学院大学法学部教授。日本学術会議連携会員、ジェンダー法学会理事など。国際人権法における LGBTQ+ の人権保障の研究を中心に、周縁化されたジェンダー/セクシュアリティと法政策のあり方について研究している。主編著に『LGBT をめぐる法と社会』(日本加除出版・2019)、『性的マイノリティ判例解説』(信山社・2011) などがある。

### 事前申込方法

#### Step1

- ①表面 URL にアクセス
- ②スマホで QR コードを読み取る
- ③Web を検索、公開セミナーのページから参加申込

 明学 国際付属 2021 セミナー

いずれかで申込フォームに入り  
必要事項を入力して送信する。

#### Step2

お申し込み後、入力いただいたメールアドレス宛に「登録完了メール」が届きます。  
1 週間以内にメールが届かない場合は、国際学部付属研究所までご連絡ください。

#### Step3

毎回、開講日の数日前にメールが届きます。そのメール内の参加 URL をクリックすると参加できます。

※ご記入いただいた個人情報は本セミナーの実施目的以外には使用いたしません。